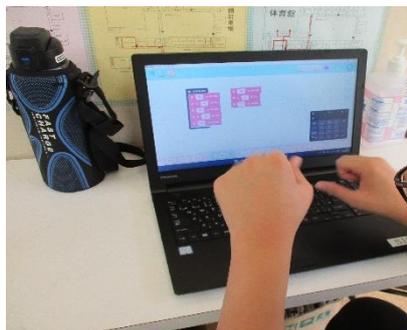


# 山形県立山形養護学校高等部 1, 2, 3 年 情報

## ロボットプログラミング競技大会に出場しよう



日 時：令和 7 年 10 月 8 日（水） 13：10～14：00

場 所：第 2 自立室

対 象：1, 2, 3 年 生徒 5 名

授業者：T1 工藤孝太 教諭 T2 渡邊千佳子 教諭

### 1 主に活用した機器・コンテンツ

・一人一台タブレット（iMac） ・提示装置（TV モニター） ・パソコン  
・Google ドライブ ・Google フォーム ・Word ・ぶろろメーカー

### 2 授業

#### (1) 本時の目標

ソフトウェアの使い方が分かり、スクラッチのプログラミングを活用して「プロロ」を走らせ、ゴールさせることができる。【知識及び技能 高等部第 1 段階 A 情報社会の問題解決 (ア)】

#### (2) 指導過程

時間※ <sup>1</sup>	●主な学習活動	○ICT 活用ポイント、留意点	使用機器 コンテンツ	情報活用能力※ <sup>2</sup>
導入 5分 一斉	●学習活動の流れを確認する ●目標を確認する	○Keynote または Canva で作成したスライドを使用し、本時の見通しがもてるようにする。	・TV モニター ・タブレット	
展開 40分 個別	●プロロを使ってプログラミングをし、コースを走らせる	○各々のパソコンでぶろろメーカーを開き、プログラミング構築ができるようにする。  ・挙手をした生徒から順番にプロロのプログラミングデータの出力を行うようにする。  ・プロロは 2 台しかいないため、順番で使うようにする。	・パソコン ・プロロ ・ぶろろメーカー	A1①b ステップ 1 電子ファイルの呼び出しや保存  B1④ステップ 2 自らの情報の活用を振り返り、手順の組み合わせをどのように改善していけば良いか考える  C1②a ステップ 2 目的に応じて情報の活用の見通しを立てようとする
まとめ 5分 一斉 個別	●振り返り	○Google フォームを使用して、各自振り返りシートに記入する。	・Google フォーム	